

至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和8年7月3日

No. 4



梅雨空が続く中にも、夏の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。これから暑さが本格的になる時期を迎えます。学校では熱中症対策に十分配慮しながら、子供たちが安全で充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「至徳の心」（金山小学校誕生日おめでとう集会において）

7月1日は、金山小学校の誕生日です。今年で金山小学校は153歳になります。沿革史によると、浄土寺の禅照寺の一部を借りて「金山小学校」としてスタートしたのが、明治6年(1873年)7月1日だと記されています。

浄土寺の禅照寺へは、毎年2年生が町探検で訪れています。その際にこの金山小学校の始まりのことを子供たちは聞いてきます。またそのときの初代の校長先生が林寺嶺外校長先生だということも教わってきます。7月1日は、朝の放送で「金山小学校は何歳になったのでしょうか?」「初代校長先生は誰でしょうか?」というクイズが出題され、金山小学校の誕生日を祝う気持ちを高めていました。

集会の挨拶で、学校教育目標にある「至徳」という言葉について説明しました。
＜集会での校長挨拶（抜粋）＞

…この歴史ある金山小学校には、こんな子供を育てようという目標があります。それは「至徳の心をもった活力ある子供の育成」です。つまり、みんなに「至徳」の心をもった子供になってほしいという目標です。では、「至徳」の心とは、どんな心かという、それは、「人や自然に感謝の心もち、自分ができることを精一杯やり遂げようと努める心や態度」のことです。今日の創校記念日は、金山小学校に「今までありがとう」と感謝の気持ちを伝える日でもあります。そして同時に、「これからも私たちがこの学校を大切にしていきます」と約束する日でもあります。どうかみなさん、「感謝の心」を大切にもち、目標に向かって精一杯取り組む人になってください。

…

集会では姉妹校交流歌「鳩よ翔べ」を大きな声で歌い心を一つにしていました。



金山小学校お誕生記念の絵を描こう

金山小学校誕生日おめでとう集会を行った日に、金山小学校の誕生日をお祝いし、「金山小学校ありがとう」の気持ちを絵に描きました。集会の後にみんなで描いた場所に行き、記念写真を撮りました。描いた絵はどれも生き生きとしており、明るい気持ちが伝わってきました。きっと金山小学校も喜んでいていると思います。



令和8年度姉妹校交流（7月19日～20日）

今年度の猿楽小学校との姉妹校交流では、19日に歓迎式典を開催します。19日は全校登校日とし、みんなで猿楽小学校のみなさんをお迎えします。7月19日（日）～21日（火）に来県ですが、そのうち19日は歓迎式典、交流給食、金山小学校とPTAによる交流活動、翁徳寺見学を行います。20日は、夕方に花火体験を実施します。猿楽小児童はその日の日中、室堂散策等の活動を行ってきます。21日は猿楽小学校単独で海王丸パーク周辺の散策を行います。

19日は精一杯の歓迎の気持ちで出迎えようと思っています。保護者の皆様、地域の皆様も、猿楽小学校バスの到着時、お時間のある方は出迎えていただければ幸いです。（到着時刻：10時15分～10時30分頃）どうぞよろしくお願いいたします。